心理学Ⅰ

科目ナンバリング　PSY-101
【Ⅱ】　選択　2単位

横山　真衣

1. 授業の概要（ねらい）

私たちは日々、モノを見る、聞く、覚える、予想する、といった知的な活動を行っています。この授業では、私たちの生活を支える認知のしくみ・はたらきを学びます。内容を深く理解するために、ワークを多く取り入れながら授業を進めます。

2. 授業の到達目標

自身の日常生活での具体的な経験を踏まえて、授業で扱った人の認知の特性を説明できるようになることを到達目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

小レポート（40%）、期末試験(60%)の結果を元に総合的に評価を行います。

4. 教科書・参考文献

参考文献
服部雅史・小島治幸・北神慎司　基礎から学ぶ認知心理学　人間の認識の不思議　有斐閣
鈴木宏明　教養としての認知科学　東京大学出版社

5. 準備学修の内容

授業で扱う人の認知特性と自身の日常生活での体験を関連づけて、レポートとしてまとめるようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

授業中に行うワークに、積極的に参加するようにしてください。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス（目標と内容の説明）
【第2回】　注意と表象
【第3回】　視覚認知と錯視
【第4回】　記憶（1）覚える、貯える、思い出す
【第5回】　記憶（2）忘れる
【第6回】　カテゴリ化
【第7回】　前半のまとめ
【第8回】　問題解決（1）目標を達成する
【第9回】　問題解決（2）アルゴリズムとヒューリスティックス
【第10回】　問題解決（3）洞察問題解決
【第11回】　ヒューマンエラー（1）アフォーダンス
【第12回】　ヒューマンエラー（2）エラーの種類
【第13回】　ヒューマンエラー（3）エラーの対策
【第14回】　後半のまとめ
【第15回】　総括と期末試験（到達度の確認）